



部長に聞く！「令和2年度の方針」

この特集では、今年度の市の取り組みを分かりやすくお伝えするために、行政の各分野を所管する部長から各部の方針や重点的な取り組みなどをご紹介します。



身近な議会への取り組み



議会事務局長
大坪 一久

議会事務局は、議員報酬や政務活動費、各種議長会、本会議や委員会の運営を補助するほか、請願書の受理や会議録の作成などを行っています。

市議会は、市民のみなさんの代表である市議会議員が市政の方向性を議論し決定する場所です。議会事務局では、こうした活動をみなさんにお知らせするため、ケーブルテレビやインターネットによる本会議の映像の配信や、会議録の公開など各種媒体を利用し情報提供に努めており、身近な議会となるような取り組みを進めています。

市議会には市民のみなさんの視点に立った監視機能、調査機能、政策立案機能の更なる強化

が求められています。市民のみなさんから負託を受けた議員のみなさんがその職責を十分に発揮できるように支援に努めてまいります。

また、議会事務局は、監査委員事務局、公平委員会の事務も兼ねており、監査委員事務局では、監査計画に従い、決算審査、例月出納検査、定期監査などを行っており、監査等が適正で円滑に行えるよう監査委員の補助業務を担っています。公平委員会では、職員の勤務条件などの悩みの相談を受け、助言や関係者との調整協議など公平委員会の指揮監督により必要な措置を行っています。



市長公室長
日置 美晴

「郡上市づくり」の 確かな歩みを進めます

市長公室は、市長のトップマ

ネジメントを補佐する部署として、市長・副市長の秘書業務をはじめ、広報・広聴、自治体交流や国際交流、重要政策の企画・調整や行政改革、公共交通、公共施設の適正配置、統計、地方創生や地域振興、市民協働、交流・移住の推進、職員の人事・給与、人材育成、情報基盤の整備や情報システムの管理など、幅広い分野を担当しています。

今年度は、予期せぬ「新型コロナウイルス感染症」の拡大防止や経済支援などに、年度当初から職員が一丸となって対応することとなりました。現時点では終息の目途は立っておりませんが、現在継続中の「第2次総合計画後期基本計画」の市民参画による策定や「ケーブルテレビ伝送路の光化整備」の早期完成などを目指してまいります。

また、多くの市民のみなさんのご協力を得て昨年度末に策定を終えた「公共施設適正配置計画」を実行に移す段階となりますが、単に老朽化した多くの公

共施設を整理していくという考え方だけではなく、地域経営といたった視点での既存施設の有効活用を模索すると同時に、継続利用していく施設の長期利用に向けた「保全計画」の策定などにも取り組んでまいります。

このほか、自主運行バス等における運行の効率化と利用促進を図るための見直しや、「日本語ボランティア」の養成等を通じて在留外国人への支援、5年一度の「国勢調査」なども実施してまいりますので、市民のみなさんのご理解とご協力をお願いいたします。



市長公室付部長
河合 保隆

持続可能な 郡上市づくりに向けて

平成29年度から政策推進の旗印として掲げる「観光立市郡上」。地域の経済・社会の活性

化を目指して、分野を横断して様々な取り組みを進めています。令和2年度は、「第2期郡上市まち・ひと・しごと創生総合戦略」に基づき、これからの郡上市を創る「人」に焦点をあて、多様な分野で全世代が活躍できる社会を目指して、次代の担い手を育成していく事業に取り組みます。また、都市部の若者とともに本市で未来につながる仕事を共創しようとして立ち上げた「郡上カンパニー」は、今年で3年目を迎えます。それぞれのプロジェクトの実現に向けたサポートとともに、関係団体と連携して起業支援を強化してまいります。このほか、本市の魅力や都市部に向けて発信する「郡上藩江戸蔵屋敷」や、集落地域の人・資源・活動をつなぎ、持続可能な地域づくりを目指す「小さな拠点とネットワーク」の推進、移住・定住などの諸事業を積極的に進めていきますので、みなさんのご協力をお願いいたします。

**安心・安全な暮らしが
続けられるために**



総務部長
古田 年久

の踏み間違え事故を防止するための「高齢者運転交通安全対策事業補助金」の啓発と活用を推進していきます。

財政は、限られた財源を更に効果的に活用し健全な財政運営に取り組みます。

財産管理では、庁舎等の適正な管理に努め、市所有財産の更なる有効活用を検討します。

また、入札の透明性や競争性、公正性等の向上に努めます。

税務は、正確な課税客体の把握による公平かつ適正な課税に努めるとともに、本年度「債権管理室」を新設し、税以外の各種料金収納にも対処する「市債権管理の一元化」を推進し徴収率の向上に努めます。

窓口業務では、一層の市民サービスへの向上に努めるとともに、昨年引き続き人権尊重社会へ向けた「郡上市人権施策推進指針」の策定に取り組みます。

**健康で安心して暮らせる
郡上を目指して**



健康福祉部長
和田 美江子

健康福祉部では、地域福祉、障がい福祉、高齢福祉、子育て

支援、健康づくり、また、国民健康保険、介護保険サービス、後期高齢者医療制度など市民生活に直結した幅広い分野を担当しています。「安心」とは、生まれてくる子どもの健やかな成長と、市民のみなさんが「健康」

で将来に渡って仕事や地域活動に積極的に関わっていただき、たとえ介護が必要になっても、家族・地域の支えや福祉サービス等によって、住み続けられるまちづくりを目指すことです。

昨今、国内で猛威を振るう「新型コロナウイルス感染症」ですが、仕事や生活行動等に自粛が要請される緊急事態を、市民のみなさんと乗り切るため感染予防対策をより徹底し、加えて、自然災害時の各避難所での感染防止や高齢者や障がいのある人の避難行動支援のため、共助力の向上を目指しながら「災害時避難行動要支援者支援事業」を継続します。

少子高齢化の中で、4月に開設した「子育て世代包括支援センター」では、母子保健と子育て支援事業が連携強化し、切れ目のない支援に取り組みます。

市民が自主的に取り組む「健康づくりプロジェクト事業」は、高校生や企業との協働で健康づくりの環境整備を進めます。

一人歩きする認知者の人に対して、法律上賠償責任を負う事故等について、保険料を公費負担する「認知症高齢者等個人賠償責任保険事業」を新設し、ご家族の生活が守られることを目指します。

また、秋には県内で「ねんりんピック岐阜2020」が開催されます。みなさんが笑顔で楽しめることを切望いたします。

安心・安全・信頼される施設を



郡上偕楽園長
松井 良春

郡上偕楽園は、特別養護老人ホームと養護老人ホーム、ショートステイを併設した施設です。今年度は、4つの重点方針を掲げ、安心してご利用いただける施設づくりを目指します。

1つ目は、利用者の安全・安心を確保するため、新型コロナウイルス等の感染防止に万全を期すとともに、大雨等の緊急時における避難体制の強化や、介護時の事故防止に努めます。

2つ目は、質の高い介護サービスを提供するため、職員一人ひとりの介護技術を高めるとともに、園行事の工夫や食事メニューの充実などを図ります。また、利用者のご家族との信頼関係づくりに努めます。

3つ目は、サービスを安定的に提供できるよう、介護職や看護職などの人材確保に努めるとともに、職員が働きやすい職場づくりに努めます。

4つ目は、懸案となっている施設移転に向けた準備を進めます。移転先や施設の規模などについて検討します。

当園は、ボランティア団体や地域のみなさんの支えによって運営がなされています。今後も、みなさんに信頼される施設づくりに取り組んでまいります。

**新型コロナウイルスに負けな
い魅力ある農林水産業の構築**



農林水産部長
五味川 康浩

農林水産部では、生活に不可欠な食の生産や生活環境を形成する森林・農地を守る基盤産業として、中山間地域の特性を生かした取り組みをし、魅力ある農林水産業を目指します。

農業では、地域で農地を守る活動や組織を支援するとともに

総務部は、防災・防犯・交通安全・消費者相談などの市民のみなさんの安心・安全な暮らしの基盤づくりや財政・税務・契約・財産管理などの財務全般、住民票や戸籍等に関する窓口対応のほか、斎場の運営や選挙の執行管理などの幅広い分野を担当しています。

総務部でも、新型コロナウイルス感染症に関して、避難所、庁舎、財政、税、火葬等における諸対策について迅速に対応していきます。

防災面では、耐用年数を超えた防災無線通信機器について、今年度から3年をかけて更新を行いつつ、通信機器に障害をもたらす電波を放射させないための設備改修に取り組みます。また、太陽光発電による蓄電システムを本庁舎に整備し停電時の電源の安定供給を図ります。

なお、防犯や交通安全面は、「防犯カメラ設置事業補助金」や高齢者のアクセルとブレーキ

に、農地の集積・集約化の推進や新規就農者・女性農業者の育成、機械・施設整備への支援により意欲ある担い手を確保します。また、世界農業遺産認定地域として、あゆパークの活用や鮎のブランド化の推進、生産農家と飲食店等をつなぐ市内農産物の流通ネットワークの構築を進めます。

森林・林業では、昨年度から始まった森林環境譲与税や森林経営管理制度を有効活用し、森林の多面的機能の向上と災害に強い山づくりを進めるとともに、市産材の利用拡大や人材育成・木育の推進、森林整備の促進等、木材の生産・流通・消費構造の効率化を目指します。

畜産振興では、自給力向上を目的とした畜産基盤事業に取り組み、安定的な畜産経営を推進します。また、豚熱（CSF）等の家畜伝染病の発生防止や抑制対策を引き続き実施します。

「訪ねたい、滞在したい
郡上」を目指して



商工観光部長
可児 俊行

新型コロナウイルス感染症拡

大の経済に及ぼす影響は、郡上市においても中小企業、小規模事業者などに大きな打撃をもたらしています。商工観光部は喫緊の課題と捉え、市内商工・観光事業者を支援するため、短期・中長期の緊急経済対策を実施し、企業等経営の安定化と商工・観光需要の喚起を職員一丸となつて取り組みます。

「観光立市郡上」では、稼げる観光地づくりの推進と観光地の地域経営を担う、日本版DMO登録に向け、DMO組織の実効性とマーケティング体制等の構築を郡上市観光連盟と連携し進めるとともに、観光分野における一層の事業促進に努めます。

産業振興では、市内企業の雇用維持と確保のため、企業向け資格取得支援制度等の継続的な推進と、デュアルシステム新制度の定着による市内企業への就職促進を図ります。大島工業団地整備は、造成工事等の年内完成を目指し、企業誘致のための調整等を進めてまいります。

また、県営で整備した小水力発電施設を地域振興のため適正に管理するとともに、民間で実施される施設整備にアドバイス支援を行うなど、市内における新エネルギー活用の推進を図ってまいります。

基盤整備の推進と
適切な維持管理を



建設部長
小酒井 章義

自動車为主要交通となる郡上市では、高速道路、国・県道および市道等が一体となった道路ネットワークの充実を促進することが、市民のみならずの暮らしや経済活動を支え、豊かで活力ある地域の実現につながります。近年頻発する自然災害に備えた、防災・減災対策の面からも社会基盤の整備は極めて重要であり、加速する基盤施設の老朽化に対する持続的・効果的な維持管理・更新を行っていくなどの予防保全対策も必要です。

建設部では、土地改良や治山林道の農林土木を含む事業を行っています。引き続きこれらの事業の推進に職員一丸となつて取り組んでいきます。今年度から、新たに「地域高規格道路整備推進室」を設け、関係事業の推進に向けた体制の強化と、継続事業の促進とを併せて関係機関との連携や要望活動も行っていく予定です。さらに、景観条例および景観計画に基づく自然と

調和した美しいまちづくりを目指した景観形成施策の推進や、市営住宅の適正な管理運用と長寿命化にも努めていきます。

快適な市民生活の
環境整備を目指して



環境水道部長
猪俣 浩己

「美しい水と緑を守り、暮らしの基盤が整う共生のまち」を推進するため、人口減少等厳しい状況ではありますが、安定的な市民サービスを継続するための取り組みを実行いたします。

そのために環境事業では、廃棄物処理施設の効率化とコスト削減による適正な運営に努め、環境保全分野では、近年地球規模の問題である「プラスチックごみ問題」に向けての「環境負荷」の削減に、行政・事業者・市民それぞれの役割を明確化し、地域に根付く活動を目指します。また、「郡上市清流長良川等保全条例」の具現化のため、特定外来植物駆除を継続し自然環境および生物多様性の維持・保全に努めます。

上水道事業では、施設の適正な維持管理を行い安全安心な飲

料水の供給に努めるとともに、老朽管路の更新・耐震化事業に着手してまいります。

下水道事業では、公共用水域の水質保全に努めるとともに、下水道処理施設の統廃合による事業のスリム化を行い、効率的な運営体制の確立と経営の健全化を目指します。

地域で信頼される
病院を目指して



市民病院事務局長
藤田 重信

郡上市市民病院は、令和元年度延べ人数で、外来患者9万9千人、入院患者4万8千人の人が治療を受けられました。また、二次救急病院として24時間365日救急医療業務もを行い、昨年度、救急車の受入れ700件以上、休日・夜間等の時間外受診急患は、延べ4300名以上となっています。さらに、市内唯一の産科医療施設として238件の分娩を扱いました。

今年度、7年前に導入しました電子カルテシステムサーバーの更新を予定していますが、医療機器を計画的に更新し、医療機能の強化につなげ、都市部に

引けを取らない医療体制を整えていきます。

今後、医療界においては、病院の機能分化や集約化などが進むものと思われれます。

健全で安定した病院経営と、郡上市の急性期医療の中核を担う病院としての役割を果たし、「地域で信頼され心が癒される病院」を目指し職員一丸となって努力してまいります。

新しい国保白鳥病院として



国保白鳥病院事務局長
川尻 成丈

県北西部地域医療センター国保白鳥病院は4月より病床数を46床とし、すべてを従来の軽症・中等症の急性期入院に加え、急性期から地域生活や在宅療養へつなぐ役割も重視する地域包括ケア病床に転換いたしました。また、郡上市、高山市、白川村を社員とした、地域医療連携推進法人「県北西部地域医療ネットワーク」が岐阜県の認可を受けスタートいたしました。これらは、①医師従事者確保のための組織強化、②市内医療機関との連携と役割分担、③へき地医療

体制の維持、④地域包括ケアの推進を目的としております。

今年度の運営方針を、「院内での連携！ 院外との連携！ 地域との連携！」としました。病院内の多職種連携はもとより、市内外の医療・介護・福祉施設との連携、さらには地域のみなさんとの連携をより強化し、「地域に住むすべての人がその人らしく健康で幸せに暮らせるお手伝いをします」という当院の理念を具現化し、地域に根ざした医療・介護を継続して提供できるように職員一丸となって努めます。

会計事務の適切な執行に努めます



会計管理者
中山 洋

地方自治体の財務会計制度では、会計事務の適正な執行確保のため、内部牽制の仕組みが採用されており、会計管理者には市長の支出命令に対して審査権が与えられ、会計事務の執行機関として独立性をもつ職です。令和2年度の当初予算では、一般会計のほか18の特別会計を合わせ、総額約390億円の支

消防力の充実強化を

目指して



消防本部消防長
笹原 克仁

払いが予定されています。市民のみなさんからの大切な税金であるという緊張感を持って、正確で迅速かつ効率的な会計事務の遂行に努めてまいります。

会計課は行政運営を支える大切なお金を管理する部署として、予算の執行内容の審査や公金の確実な保管や運用、決算を調製する業務などを行ってまいります。厳しい財政状況ですが、より質の高い市民サービスの提供と行政コストの縮減に貢献できるように取り組んでまいります。

消防本部では、市民のみなさんが安全・安心に暮らせるよう消防職員の能力や組織力を高め、消防団等関係機関と連携して地域防災力の向上、そして職員の働きやすい環境に努め心の健康づくりに配慮することを目標としています。

今年度は、郡上中消防署南出張所に小型で機動性に優れた水槽付き消防ポンプ自動車（CD-11型）を配備し、市街地や狭

隘な場所での消火活動も、迅速な対応が可能となります。消防団は、災害時の救助活動が効率的に行えるよう、全分団にチェーンソーを配備します。

また、昨年度組織改正した消防総務課、警防指令課の専門業務をさらに連携強化させるとともに、郡上北消防署に配備した救助工作車を活用し、訓練を重ね知識技術の向上を図ります。

消防力を強化することは、消防組織を充実させることであり、市民の生命・身体・財産を守ることに繋がる大切な土台となります。

今後も、市民のみなさんの負託にこたえるため「市民ファースト」目線で、消防力の充実強化を目指してまいります。

魅力ある学校・魅力ある地域づくりを目指して



教育次長
堀 良之

教育委員会では、第3期郡上市教育振興基本計画に沿った施策（事業や取組）を、継続して推進します。重要な課題である学校規模の適正化（学校統合）は、学習面での効果、施設設備

や安全面などを十分考慮しながら、昨年度策定した「郡上市学校規模適正化計画」に基づき、今後、着実に進めてまいります。

学校教育では、確かな学力の育成を図るとともに、国の構想に基づき、学習の最適化を目指して、1人1台の学習用端末の整備に着手します。また、いじめや不登校の未然防止と早期対応への体制を、学校と連携して構築します。

社会教育では、公民館を中心とした地域活動の拠点づくりを一層推進し、生涯学び続け、人生を豊かにする活動を支援します。また、文化財等の保護とその魅力の紹介や、文化施設の活用促進を図り、郡上の素晴らしい宝物に光を当ててまいります。

スポーツ振興では、3月に設立された「郡上市スポーツコミッション」を核として、市民のみなさんの健康や体力の保持増進を図るとともに大会や合宿の受け入れ等によるスポーツツーリズムを推進し、地域の活性化と交流人口の増大を目指します。

新型コロナウイルスの感染防止の観点から、中止または延期とした事業もありますが、今後の状況を見ながら改めて実施を検討いたしますので、よろしくお願ひします。